

☆☆

## かささぎメールマガジン



第 219 号 2026 年（令和 8 年）5 月 22 日

☆☆

佐賀産業保健総合支援センター 発行

<目次>

1. 研修会・セミナーの開催について
2. 産業保健相談員による相談窓口のご案内
3. 「治療と仕事の両立支援」定期出張相談窓口のご案内
4. 厚生労働省・佐賀労働局等からのお知らせ
5. 編集後記

---

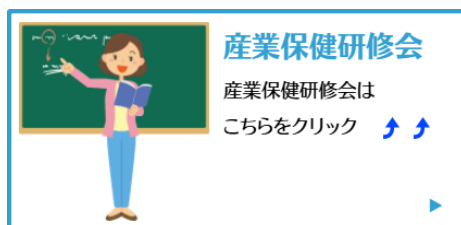
### 1. 研修会・セミナーの開催について

---

#### (1) 産業保健研修会

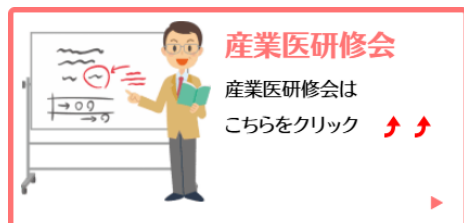
①令和 8 年 6、7 月の研修会について申込受付中です（画像をクリック）。

※令和 8 年度前期（4 月～9 月）の研修日程は[こちら](#)



#### (2) 産業医研修会

①令和 8 年 6、7 月の研修会について申込受付中です（画像をクリック）。



②認定産業医等の単位取得の各種手続きは、MAMIS（マミス・医師会会員情報システム）のマイページの登録が必要となります。登録は[こちら](#)からお願いします。

### 【MAMISの登録に関してのお問い合わせ先】

○医師会会員情報システム運営事務局

電話番号 0120-110-030

平日 10:00~18:00 (土日祝、年末年始を除く平日)

お問い合わせフォーム <https://mamis.med.or.jp/contact/>

---

## 2. 当センターの定期相談窓口のご案内

---

経験豊富な産業保健相談員による相談窓口を開設しています！！化学物質管理、メンタルヘルス対策など、一度相談してみませんか。電話相談、当センター事務所への来所(要予約)による相談も可能です。

### (1) 6月の開設日

○産業保健相談員(労働衛生工学)

高倉敏行(高倉労働衛生コンサルタント事務所 代表)

・6月26日(金) 14:00-17:00

○産業保健相談員(労働衛生工学)

西村富夫(西村労働安全衛生コンサルタント事務所 所長)

・6月5日(金) 13:00-16:00

○産業保健相談員(カウンセリング)

家永佐智子(産業カウンセラー・保健師)

・6月9日(火) 13:00-16:00

・6月23日(火) 13:00-16:00

---

## 3. 「治療と仕事の両立支援」定期出張相談窓口のご案内

---

疾病を抱える労働者の治療と仕事の両立を支援するため、下記の医療機関にて出張相談窓口を定期開設しています。事業主の方、労働者ご本人、ご家族の方など、さまざまなお立場からのご相談に対応しておりますので、お困りのことがございましたらお気軽にご相談ください。※当センターHPの両立支援コーナーは[こちら](#)

### (1) 6月の出張相談窓口

- ・佐賀大学医学部附属病院 19日(金) 11:30-13:30
- ・佐賀県医療センター好生館 18日(木) 11:00-14:00
- ・唐津赤十字病院 10日(水) 11:00-13:00
- ・嬉野医療センター 11日(木) 11:00-13:00

---

#### 4. 厚生労働省・佐賀労働局等からのお知らせ

---

##### 【厚生労働省からのお知らせ】

##### (1) 令和8年度「全国安全週間」を7月に実施

厚生労働省では7月1日から1週間、「全国安全週間」を実施します。

また、令和8年度のスローガンは、

**「多様な人材 全員参加 みんなで育てる安全職場」**

7月1日（水）から7日（火）までを「全国安全週間」、6月1日（月）から30日（火）までをその準備期間として、各職場における巡視やスローガンの掲示、労働安全に関する講習会の開催など、さまざまな取組を実施します。

○厚労省のweb ページは[こちら](#)

★佐賀県内の5会場で安全週間説明会が開催されます！

詳細は[こちら](#)から

##### 【佐賀・鳥栖地区】

(佐賀) 日 時：令和8年6月9日（火）13:30～

場 所：佐賀県立男女共同参画センター・佐賀県立生涯学習センター  
「アバンセ」ホール

(鳥栖) 日 時：令和8年6月11日（木）13:30～

場 所：サンメッセ鳥栖 4階ホール

##### 【唐津地区】

日 時：令和8年6月10日（水）14:00～

場 所：唐津市文化体育館 2階文化ホール

##### 【武雄・鹿島地区】

日 時：令和8年6月9日（火）13:30～

場 所：生涯学習センター「エイブル」エイブルホール

##### 【伊万里・有田地区】

日 時：令和8年6月10日（水）13:30～

場 所：焔の博記念堂 文化ホール

##### (2) 令和8年「STOP! 熱中症 クールワークキャンペーン」を実施します

##### 【再掲】

厚生労働省では、職場における熱中症予防対策を徹底するため、「職場における熱中症防止のためのガイドライン」に基づく熱中症防止対策を講ずるよ

う広く呼びかけるため、労働災害防止団体などと連携し、5月から9月まで、「STOP！熱中症 クールワークキャンペーン」を実施します

★ポータルサイト「学ぼう！備えよう！職場の仲間を守ろう！職場における熱中症予防情報」はこちら（画像をクリック）



★厚労省のweb ページは[こちら](#)

★佐賀労働局 web ページは[こちら](#)

### 【佐賀労働局からのお知らせ】

(1) (6月26日開催) 外国人雇用管理セミナーについて

外国人雇用に関心のある事業主の皆様を対象に制度の概要や実務上のポイントを分かりやすく解説するオンラインセミナーです。



### 【佐賀さんぽセンターからのお知らせ】

(1) お困りではありませんか？

～職場のメンタルヘルス対策・治療と仕事の両立支援～

当センターでは、事業場におけるメンタルヘルス対策・治療と仕事の両立支援を普及促進に取り組んでいます。専門スタッフ（メンタルヘルス対策・両立支援促進員・産業保健専門職等）が事業場を訪問し、職場状況に応じた取り組みについて**無料**でサポートしています。

特に、小規模事業場では「担当者が限られている」「何から始めればよいか分からない」といった声も多く、外部の専門家による支援は大変役に立ちます。

初めて取り組む事業場にもおすすめですので、お気軽にご相談ください。



### 【労働者健康安全機構からのお知らせ】

(1) 「病職歴データベースを活用した研究」について

労働者健康安全機構（JOHAS）が運営する労災病院グループでは、全国の労災病院に入院された患者さんにご協力をいただき、それまでの仕事や生活習慣等に関する情報（病職歴）を収集しています。収集した情報はデータベース化し、職業と疾病との関連性についての研究に活用しています。研究成果は、勤労者の健康保持・増進、疾病の予防・治療・職場復帰支援に活用して

います。今回は、この「病職歴データベースを活用した研究」についてご紹介  
します。

今般、病職歴データベースを用いて、日本におけるアルコール摂取パターン  
と緑内障の関連性について検討を行いました。

その結果、飲酒の頻度や量などのアルコール消費パターンが、緑内障の有病率  
と正の相関関係にあることが明らかになりました。

アルコール摂取の頻度と量の両方が緑内障と関連していることが示唆された一  
方、性差については今後さらなる研究が必要です。

※研究論文が以下のリンクからご覧になれます。

論文タイトル：『Association Between Alcohol Consumption Patterns and  
Glaucoma in Japan』（佐野圭先生）

リンクURL：[https://www.johas.go.jp/kenkyu\\_kaihatsu/tabid/1074/Default.aspx](https://www.johas.go.jp/kenkyu_kaihatsu/tabid/1074/Default.aspx)

#### 【日本産業保健法学会からのお知らせ】

##### (1) 座談会:化学物質管理の“自律”をどう実現するか—健康障害を予防する次 世代のマネジメントへ (全3回)

今回のテーマは「化学物質管理の自律をどう実現するか」。制度・実務・科  
学の最前線を知る元厚生労働省安全衛生部長半田先生を迎え、これまでの  
“ルール遵守型”から“自律管理型”への転換について、率直かつ踏み込ん  
だ議論を行いました。

第1回では、「化学物質の自律的管理とは何か」を起点に、性能要件化の本  
質とともに、発がん性など長期影響をどうコント  
ロールするのかという核心的な課題に迫ります。自律  
管理は本当に機能するのか—その可能性と限界を探  
る議論の全貌を、ぜひご覧ください。

第1回目が公表されましたので、ご覧ください(画  
像をクリック)。

全3回シリーズとして公開されます



---

## 5. 編集後記

---

今月も「かささぎ」メールマガジンをご愛読いただき、ありがとうございます。

今年のゴールデンウィークは、佐賀県の有田陶器市へ行ってきました。全国から多くの人を訪れる一大イベントですが、今年は期間中、昨年より3万人多い、117万人（主催者発表）とのことで、大盛況だったようです。私たち家族も渋滞を避けるため電車で上有田駅まで向かいました。駅を降りると、通りには所狭しと器が並び、「これは掘り出し物では？」と手に取るものの、値札を見てそっと戻す、そんな“陶器市あるある”を何度か繰り返しながら、最終的にはお皿を3枚購入。「今日は見るだけ」のつもりでも、なぜか何かしら買ってしまおうのが陶器市の不思議な魅力です。

また、今回のもう一つの目的は、叔父が販売している嬉野茶のお店に立ち寄ることでした。久しぶりの再会となり、お互いの近況などを話ながら、小城羊羹と香り豊かな新茶をごちそうになりました。店頭にはお茶だけでなく急須も並んでおり、「ちょうど家の急須が割れてしまったし、やはり美味しいお茶には良い急須が必要ではないか」という気持ちがむくむくと湧き、常滑焼の急須を購入しました。有田陶器市に来て常滑焼を買うのか、と自分にツッコミを入れましたが、それもまた陶器市の醍醐味ということ…。

叔父の話では、「常滑焼の急須は金属の茶漉しを使わないので、急須の中で茶葉がしっかり広がり、おいしいお茶を最後の一滴まで淹れられる」とのこと。なるほど、と妙に納得し、帰宅後、さっそくその急須で嬉野茶を淹れてみました。

確かにいつものお茶時間が少し上質になった気がしました。とはいえ、家族からは「急須は良くなったけど、結局あなたが入れたお茶は熱すぎてすぐ飲めないんだよね」と冷静な評価をいただきました。どうやら私に必要だったのは、高級急須より“お湯の適温を待つ忍耐力”だったようです。

仕事でも日常でも、効率やスピードが求められる時代ですが、たまにはゆっくりお茶を淹れる時間も悪くないものです。お気に入りの器を選び、香りを楽しみながら一息つく——そんな時間が、心のリフレッシュにつながるのだと感じました。もっとも、私の場合は“お湯の適温をしばらく待つ必要があるのですが、それも含めて最近の良い休憩時間になっています。

5月は大型連休が終わり、新年度の疲れが出やすい時期です。どうぞ上手にひと息入れてお過ごしください。

◇○○◇

★メルマガ変更・配信中止のご通知は、「メルマガメールアドレス変更」または「メルマガ配信中止」と件名にご記載の上、[sanpo41-8@sagas.johas.go.jp](mailto:sanpo41-8@sagas.johas.go.jp)にメールを送信してください。

独立行政法人 労働者健康安全機構 佐賀産業保健総合支援センター

〒840-0816 佐賀市駅南本町6-4 佐賀中央第一生命ビル4階

TEL 0952-41-1888 FAX 0952-41-1887

●ホームページ <https://www.sagas.johas.go.jp/>

●Eメール [sanpo41-8@sagas.johas.go.jp](mailto:sanpo41-8@sagas.johas.go.jp)

◇○○◇